

平成23年度 第1回仙北地域協議会 会議録

●日 時：平成23年5月9日（月）15：00～

●会 場：市役所仙北庁舎3階 大会議室

●出席委員（15名）

池田キミ 池田佐喜男 伊藤まり子 伊藤良子 黒澤三郎 今野順子
進藤勇吉 佐々木勝夫 佐々木忠雄 佐藤昇 佐藤力哉 進藤豊和
千葉嗣助 戸澤龍悦 原松男

●欠席委員（3名）

池田武 大澤隆夫 須田若子

●久 米 正 雄 （大仙市副市長）

●職 員（本庁）

小 松 辰 巳（企画部長）
小 松 英 昭（総合政策課長）
高 山 知 洋（総合政策課主査）

●職 員

佐々木 ジョージ（仙北支所長）
高 橋 薫（市民サービス課長）
佐々木 博（農林建設課長）
小 松 徹（仙北公民館長）
伊 藤 隆 造（市民サービス課参事）
鈴 木 美奈子（市民サービス課主査）

1 開 会 市民サービス課 高橋課長

2 委嘱状の交付 伊藤まり子、伊藤良子、各位に副市長より交付

3 会長あいさつ 仙北地域協議会 会長 佐藤力哉

みなさんこんにちは。日中の田んぼの忙しい時期にお集まりいただきあ

りがとうございます。

第1回目の地域協議会ということでまた新しいメンバー2人を迎えることができまして大変うれしく思います。地域協議会の委員として各地区、団体等の意見をだしていただきたいと思います。3月11日に大震災がおきました。県内を回ってみて、支援の仕方がそれぞれあるということが分かりました。大館に行ったときは被災された方を20名位旅館に連れて宿泊させたようです。当初何も相談しなかったのも、後で県と市から何をやっているんだと言われたそうです。東北6県で被災されたみなさんをその県から移動させることはよろしくないという協定があるようです。気仙沼の方々を大館に連れてくる時に、避難所に3泊ぐらいして避難者と交流を深めてから、大館に来てくださいと言ったそうです。非常に喜んでおられまして畳の上、温かい布団で寝れることがこんなに素晴らしいとは知らなかったと感動していたようです。人と人との絆が本当に大切だと思いましたが、被災された方々がどうにかこうにか生活できるのもまわりの人達の支えがあるからだと思えました。こんな時こそ、人や地域、県、国との絆を感じます。仙北地域でも絆を大事にして地域を作っていこうと思います。挨拶を終わります。

4 市長あいさつ 副市長 久米正雄

仙北地域協議会の開催にあたり一言ご挨拶申し上げます。本日はご多忙の中にもかかわらず、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。

ご承知のとおり、去る3月11日に発生しました東日本大震災は、宮城県を中心とした東北地方太平洋側の広い範囲にかけて甚大な被害をもたらし、多くの犠牲者を出しております。大仙市では、これまで14回にわたる救援物資の運搬や、「避難者サポートセンター」による避難者の受け入れ、県を通じた被災地への職員派遣による避難所の運営支援を行っております。また、4月18日から遠野市において支援活動の拠点施設として「だいせん応援ハウス」を開設し、大仙市民ボランティアと行政が一体となり、ボランティア活動に取り組んでおります。今後も大仙市としてできる支援を継続的に行ってまいりますので、委員の皆様からのご理解とご協力をお願いいたします。

さて、本市では、合併後もきめ細かな自治が行えるよう、合併旧市町村の8つの地域に「地域自治区」を設け、それぞれの自治区に地域協議会を設置いたしまして6年が経過いたしました。これまでの6年間、地域協議会におかれましては、それぞれ地域の課題を地域住民自らの力で解決する仕組みづくりを進めていただくとともに、地域振興計画の作成や、地域公共交通計画への提言など、委員の皆様には活発な活動を展開していただいております。こうした取り組みの結果、地域協議会は、市民との協働のま

ちづくりを「核」として、合併して誕生した大仙市の基礎づくりにも、大きく寄与していただきました。「市政は市民のために」という市長の基本理念のもと、市役所も市民と共に汗を流しながらまちづくりに取り組み、地方分権時代にふさわしいまちづくりを目指して、引き続き努力してまいりたいと考えておりますので、今後とも、貴重なご意見・ご提案をいただきますようお願いいたします。

今年度の仙北地域の主な事業といたしまして、今まで狭い道路でご迷惑をおかけしておりました仙北22号線・旧池田家の前の道路約210メートルを拡幅工事して、冬の降雪前に完成する予定となっております。また、仙北地域では個々の集落でアメシロを駆除していただき、環境衛生に貢献していただいているところですが、アメシロ防除機も老朽化して故障も多くなっていることから、今年度、防除機を更新することといたしました。この防除機については、アメシロ防除以外にも有効活用するようにしたいと考えております。東日本大震災の影響で仙北地域でも停電が続きほとんどの水道が給水停止になったと伺っております。停電していた3月12日、4月8日に昨年完成した戸地谷地区簡易水道浄水場において給水を実施して約900名の方よりご利用いただき、簡易水道を利用している方のみならず、一般市民お役に立てたと思っております。

今後も、山積するさまざまな課題について、地域協議会の皆様と議論を重ねながら、市民の皆様が生き活きと活躍でき、地域に愛着や誇りが持てる、安心して暮らせるまちづくりを進めていきたいと考えております。

委員の皆様におかれましては、これまで以上のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本協議会が実りあるものになることをご祈念申し上げます、開会のご挨拶とさせていただきます。どうかよろしくようお願い申し上げます。

5 大仙市重点政策「大曲通町地区第一種市街地再開発事業」説明

説明者 企画部長 小松辰巳

○佐藤会長

以前地域協議会で提言したのですが、他の病院と同様に病院ができたなら駐車場は無料にしていただけないでしょうか。

○小松企画部長

この問題は厚生連さんとの協議になりますが、周辺に民間の駐車場がたくさんある地域です。病院の駐車場という位置づけではなく、中心市街地の駐車場ということで、この場所だけ無料にするということは難しいと思います。

6 会議録署名委員の指名

○佐藤会長

会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員は佐々木勝夫委員、今野順子委員にお願いいたします。

7 議 事

1) 副会長の選任について

○佐藤会長

副会長の選任ですが、今までずっと副会長は女性でしたので、皆さんの賛同があれば女性の中から副会長を選んでもらいたいと思いますが。

(賛成の声多数あり)

○佐藤会長

それでは女性の方々から副会長を選任するということになりましたのでよろしくお願いいたします。

○佐々木(忠)委員

選考方法ですが、別室で女性だけで協議して選任するということではどうでしょうか。

○池田(佐)委員

事務局で腹案がありますか。無いとすればその選任方法で良いと思います。

○佐々木支所長

事務局では腹案はございません。

○佐藤会長

それでは女性の方々のご移動願います。副会長が決定するまで暫時休憩いたします。

○佐藤会長

それでは再開いたします。伊藤参事の方から結果報告してもらいます。

○伊藤参事

伊藤まり子さんからお引き受けいただきましたので、ご報告申し上げます。

○佐藤会長

たった今副会長になった伊藤さんよりご挨拶をお願いいたします。

○伊藤副会長

委嘱されてすぐなので私も戸惑っております。顔見知りの方や全然知らない方もございます。何も分からないので今後いろいろ勉強していきたいと思っております。よろしくをお願いいたします。

2) 地域枠予算について

NO. 1 川前地域環境美化事業 説明者 伊藤参事

○佐藤会長

昨年からの継続事業です。初めての方もおりますので、補足させていただきます。申請者の加藤さんのグループは国土交通省を退職された方々で、一昨年まで国土交通省から補助金をいただいて申請地に植栽をしておりましたが、昨年より補助金が交付されないことにより地域枠予算で支援していただけないかということで昨年みなさんからご承認をいただいております。このことについては、昨年もご承認いただいておりますし、申請の内容もほぼ変わりありませんので、ご承認して問題ないと思っておりますが、いかがでしょうか。

【全員一致で異議なしの声あり】

○佐藤会長

川前地域環境美化事業を認定することといたします。

NO. 2 大仙市商工会女性部仙北支所 環境美化事業 説明者 伊藤参事

○小松公民館長

実は昨年まで公民館の花一杯運動の予算を使いまして、花壇の花代を捻出しておりましたが、今年ふれあい体育館の方でインターハイがございま

す。駐車場のところも整備していただきまして花壇スペースが空きましたので、その場所に予算を使用したいと思っております。それで向かいの場所も地域枠予算で実施しておりますので、ちょうど向かい側になって同じ条件なので、商工会の伊藤女性部長さんをお願いしたところ引き受けていただきましたのでよろしく願いいたします。

○佐藤会長

公民館の予算で実施しておりましたが、今回は支出できないということので地域枠予算からということですので。以前より商工会の女性部が主体で実施しておりましたが、朝5時から草むしり、植栽を実施しておりました。皆さんがよければ賛同していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

○原委員

商工会女性部の方々には労務をかけますが、仙北地域の入り口でもあるその地域を美化してもらえることは有難いことですので、どうかよろしく願いいたします。

○佐々木支所長

付け加えますが、先ほど副市長の挨拶の中にもありましたアメシロ防除機を今年更新することになっております。花壇の水やりが難儀しているという話を伺っておりますのでアメシロ防除を実施していないときは防除機を使用して水やりができますので、そちらのほうもご利用していただきたいと思えます。

○佐々木農林建設課長

防除機は業者が決定いたしまして、5月20日過ぎには機械が納入になります。多目的に利用できるようにしたいと思っております。

○佐藤会長

他にご意見ありますか、ないようなのでご承認してよろしいですか。

【全員一致で異議なしの声あり】

○佐藤会長

大仙市商工会女性部仙北支所 環境美化事業を認定することといたします。女性部長として一言どうぞ。

○伊藤副会長

皆さん心よくご承認していただきありがとうございます。苗の供給はしていただきましたが、水やりや草取りをしても捨てる場所もなく、家に持ち帰っていたりして大変難儀しておりましたが、自分たちの事業として頑張っておりましたが、今年から水やりとかいろいろ提供していただけるようなので、女性らしい花壇づくりをしていきたいと思えます。ありがとうございました。

8 その他

○進藤（勇）委員

地域枠予算も6年目を迎え、ハード関係は各自治会の駐車場関係はほとんど完成したように思えます。これからは地域の自治会館のものとかソフト関係に推移していくものと予想しております。地域枠予算が消化しきれなくなると思えますので、使用基準を緩和していただけないか。

○小松総合政策課長

I型、II型、III型と全市的な流れのもとで定めております。ご意見は真摯に承りますが、現在のところは今の形で進めさせていただきたいと思えます。運用の中でI型、II型、III型を弾力的にしていくということは、可能なことと思えます。

○佐藤会長

今後意見を出していただいて有効に予算を使えるようにまだ次回以降もありますし、仙北地域自治会連合会もありますので、そちらの方とも連携をとって事業を進めていきたいと思っております。

○「大仙市総合計画、後期基本計画」と「第2期大仙市のよりよい地域公共交通計画」の策定後の冊子について説明 伊藤参事

○佐藤会長

公共交通計画の冊子のほうですが、各地域の提言書が掲載されておりますが、字体、フォントがバラバラなので統一したほうが良いと思えますがどうでしょうか。

○小松総合政策課長

佐藤会長さんのご指摘を受けるまで気づかないでございました。提言をいただいたそのものを掲載したということです。見えづらいという感想をおもちになった方もいるかもしれません。次回からは統一して印刷する努力

をしたいと思います。

○進藤（豊）委員

スポーツ少年団の仙北支部長をしている進藤ですが、せっかく副市長がお見えになっているのでお聞きしたいと思います。3月11日の震災以来スポーツの活動を3月一杯休止しておりました。4月から活動を再開してもよいという話で、8時まで使用をしてもよいという話になっております。節電に協力ということで、実施しておりますが、各指導者はほとんど勤めている人達です。活動時間は7時～8時半か9時までが多いと思います。8時までが活動時間だとすれば、準備運動して後片付けの時間を差し引くと中身がほとんどありません。いつまでなのかと聞いても電力事情が良くなるまでという明確な答えができません。いつまでなのかと、少なくとも8時半までに延長できるのかお知らせ願います。

○小松館長

8時終了というのは、全市統一されたことですので、我慢していただきたいと思っております。いつまで続くのかは言明できませんが、工夫して使用していただきたいと思います。

○久米副市長

今館長が答弁いたしました。震災による計画停電とかいろいろな事情があってそのようになっておりますが、このあと長いスパンで取り組まないといけないと思っております。5年位の計画を立てなければならぬと思っております。今後日が長くなり、電気を点灯している時間が短くなるので、この後9時頃までに延長することは可能と思っております。本庁に帰って担当の方に指示します。

○戸澤委員

昨日私たちのほうで第1回目の環境保全の作業を行いました。その作業の場所は川口川堤防付近ということで、作業しましたけれども、県で樹木を伐採した後始末がしていないで穴だらけになっていることが判明しました。そういう苦情はどこに話したらよいのでしょうか。

○佐々木農林建設課長

堤防の伐採については、県が直接行っております。これにつきましては事前に行う場所の情報が入っております。堤防の上の仮道路になるわけですが、工事の関係で大きい機械が入ってそう思ったと思いますので県の河川担当にこちらからお話しをしたいと思います。場所を教えてください。

いと思います。

○戸澤委員

刈又橋から横堀のカントリー前までです。右岸です。

○佐々木農林建設課長

今まではなかったですが、業者によってだと思います。

○池田（佐）委員

関連ですが、早坂の橋のちょっと上流ですが、伐採した木が川の方にまるつきり被さっている状況です。水が多くなればそれにゴミがひっかかって非常にうまくないと思いますので、県のほうにお話ししていただきたいと思っています。

○佐々木農林建設課長

今池田委員がご指摘した箇所は昨年私どもも河川清掃のおりに確認して県の方に要望しましたが、再度確認いたします。

○今野委員

地域のことは関係ないですが、子宮頸がんワクチンのことはどこに聞けばよいでしょうか。保健センターの職員も仙北地域からいなくなって、大仙市では高校3年生まで無料になって子どもに受けさせようと思いましたが、ワクチンがストップになっておりまして受けられませんでした。

○佐々木支所長

保健センターの職員は中仙支所に異動になりましたが、お聞きしたいことがあれば、電話は中仙支所に転送されます。

○今野委員

7か月間を置いて3回接種させないといけないので、今年度中の3回接種は無理なので、来年度もこの制度は続くことですか。

○佐々木支所長

後で確認して連絡いたします。

○佐藤会長

他にございませんか。なければ第1回仙北地域協議会を終了いたします。ありがとうございました。

この会議の記載が真正であることを保証するためここに署名、捺印する。

仙北地域協議会署名委員

仙北地域協議会署名委員